

平成 1 9 年度 定期作況報告

(9 月 2 0 日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

．気象概況

8月下旬：気温は平年比+1.1 でやや高かった。降水量は平年比 11%でかなり少なかった。日照時間は平年比 143%でかなり多かった。

9月上旬：気温は平年比+0.4 で平年並みだった。降水量は平年比 319%でかなり多かった。日照時間は平年比 62%でかなり少なかった。

9月中旬：気温は平年比±1.2 でやや高かった。降水量は平年比 164%でやや多かった。日照時間は平年比 64%でかなり少なかった。

以上本期間の気象は、気温は平年並みからやや高く推移した。降水量は8月下旬がかなり少なかったものの9月に入りかなり多くなった。日照時間は9月に入り平年に比べかなり少なくなった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温()	19.1	18.0	1.1	17.3	16.9	0.4	16.4	15.2	1.2
最高気温()	23.8	22.4	1.4	21.1	21.4	0.3	20.6	20.0	0.6
最低気温()	13.8	14.2	0.4	13.9	13.1	0.8	12.6	10.9	1.7
降水量(mm)	7.5	67.0	59.5	164.5	51.5	113.0	106.0	64.7	41.3
降水日数(日)	2	5.4	3.4	5	4.2	0.8	6	3.7	2.3
日照時間(時間)	65.6	45.8	19.8	27.9	45.2	17.3	31.8	49.6	17.8

注1．各数値は旬の平均または合計。印は減を示す。

注2．平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

．作況

1．牧草

1) チモシー(採草型)

作況 3番草：並

事由

4番草：9月20日現在の草丈は、2年目草地在41cm、3年目草地在40cmで、平年に比べて2年目草地在0cm、3年目草地在1cm長かった。目下の作況は平年並みである。

項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3番草						
草丈(cm)	41	41	0	40	39	1

注1．平年値は前4力年の平均値。

2) オーチャードグラス(採草型)

作況 3番草:良
4番草:やや良

事由

3番草:収穫日は8月30日で平年より3日早かった。草丈は平年並みであった。乾物収量は、2年目草地在308 kg/10aで平年比は124、3年目草地在288 kg/10aで平年比は125であった。両草地平均の平年比は125で作況は良である。

4番草:9月20日現在の草丈は2年目草地在31cm、3年目草地在30cmで平年に比べてそれぞれ7cm長かった。目下の作況はやや良である。

項目	2年目草地				3年目草地			
	本年	平年	比較	比	本年	平年	比較	比
3番草								
収穫日(月・日)	8.30	9.3	3		8.30	9.3	3	
草丈(cm)	69	69	0		74	69	5	
生草収量(kg/10a)	1354	1512	158		1300	1369	69	
乾物収量(kg/10a)	308	247	61	124	288	230	58	125
1~3番草通算(kg/10a)	1026	1117	91	92	998	1015	17	98
4番草								
草丈(cm)	31	24	7		30	23	7	

注1. 平年値は前4カ年の平均値。

注2. 印は減を示す。

2. とうもろこし

作況:やや良

事由

8月以降、気温が高く経過したため雌穂の熟度の進みは順調であった。収穫は平年より6~7日早い9月20日に行った。生草収量の平年比は「ワセホマレ」が109、「39H32」が118でともに高く、乾物収量でも平年を上回ることが予想される。以上から、作況はやや良と判断される。

項目	ワセホマレ				39H32			
	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較	平年比
収穫期(月日)	9.20	9.26	6		9.20	9.27	7	
収穫時稈長(cm)	187	194	7		245	236	9	
収穫時熟度	黄中	黄中			黄初中	黄初中		
生草収量(kg/10a)								
雌穂	1244	1117	127	111	1679	1489	190	113
茎葉	2784	2588	196	108	4369	3642	727	120
総体	4028	3705	323	109	6048	5131	917	118

注1. 平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成16年(豊)、平成18年(凶)を除いた5か年の平均値、「39H32」は前5か年の平均値。

注2. 印は早または減を示す。

滝川試験地

．気象概況

8月下旬

気温は平年比+0.4 で平年並みであった。降水量は平年比 5%で極めて少なかった。日照時間は平年比 182%で極めて多かった。

9月上旬

気温は平年比+0.6 でやや高かった。降水量は平年比 187%で多かった。日照時間は平年比 66%で少なかった。

9月中旬

気温は平年比+2.7 で極めて高かった。降水量は平年比 114%でほぼ平年並みであった。日照時間は平年比 78%でやや少なかった。

以上本期間の気象は8月下旬の寡雨・多照、9月上旬の多雨・寡照、9月中旬の高温が特徴的であった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	20.5	20.1	0.4	19.3	18.7	0.6	18.8	16.1	2.7
最高気温 ()	26.4	24.5	1.9	23.2	23.6	0.4	22.5	21.0	1.5
最低気温 ()	14.6	11.1	3.5	15.4	13.7	1.7	15.1	11.1	4.0
降水量(mm)	3	58	55	99	53	46	58	51	7
降水日数(日)	1	4	3	8	3	5	4	4	0
日照時間(時間)	85.9	47.3	38.6	33.7	51.1	17.4	34.7	44.3	9.6

注1．滝川地域気象観測所のA M e D A S観測値。

注2．日照時間は太陽電池式日照計(新)による。

注3．平年値は前10か年の平均値。

注4．印は減を示す。

．作況

1．牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播(採草型)

作況：3番草 平年並

事由

3番草：8月下旬の降水量不足で圃場は早魃気味になり生育はやや抑制された。オーチャードグラス、アカクローバの草丈は平年より低かった。生草収量は平年の84%であったが、乾物率が高く乾物収量は平年の99%であった。作況は平年並である。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
3番草				
刈取月日(月日)	9.18	9.18	0	
草丈(cm)				
	OG	47	55	8
	RC	34	44	10
生草収量(kg/10a)	917	1087	170	84
乾物収量(kg/10a)	215	217	2	99
1～3番草通算	710	747	37	95
マメ科率(乾物%)	2.6	11.4	8.8	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略である。

注2. 平年値は前7か年中、平成14年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

2) チモシー・アカクローバ混播(採草型)

作況：3番草 不良

事由

3番草：2番草が早魓の影響で著しく抑制されたことと、8月下旬の降水量不足で圃場は早魓気味になったことにより生育は抑制された。チモシーの草丈は平年よりやや低かった。生草収量は平年の53%、乾物収量は平年の75%であった。作況は不良である。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
3番草				
刈取月日(月日)	9.18	9.18	0	
草丈(cm)				
	TY	35	40	5
	RC	32	32	0
生草収量(kg/10a)	431	819	388	53
乾物収量(kg/10a)	102	136	34	75
1～3番草通算	532	948	416	56
マメ科率(乾物%)	31.4	17.2	14.2	

注1. TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

3) オーチャードグラス・シロクローバ(放牧型)

5番草：不良

事由：

5番草：4番草刈取り後8月下旬の降水量不足で生育は抑制された。オーチャードグラス、シロクローバの草丈はやや低かった。生草収量は平年の69%、乾物収量は平年の74%であった。作況は不良である。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
5番草				
刈取月日(月・日)	9.18	9.18	0	
草丈(cm)	OG	37	39	2
	WC	18	23	5
生草収量(kg/10a)	529	762	233	69
乾物収量(kg/10a)	96	130	34	74
1～5番草通算	678	780	102	87
マメ科率(乾物%)	1.4	7.3	5.9	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

2. とうもろこし

作況 不良

事由：生育期間前半の早魘の影響による生育抑制は回復せず、「3845」の稈長、着雌穂高は平年より低かった。抽雄期、抽糸期は平年よりそれぞれ6日、9日遅れた。このため熟度も平年より遅れていた。作況は不良である。

項目	本年	平年	比較
抽雄期(月日)	8.15	8.9	6
抽糸期(月日)	8.20	8.11	9
収穫月日	-	10.4	-
稈長(cm)	229	247	18
着雌穂高(cm)	86	106	20
熟度	糊初	糊後	

1. 平年値は、前6か年のうち平成16年(異常年：播種期の遅れ)を除いた5か年の平均値。

注2. 印は減または早を示す

注3. 供試品種は「3845」